

2018年4月発行

ハロー薬局だより

第4回目 薬のリスクとお薬手帳

お薬は正しく使用すれば安全に大きな効果が期待できますが、誤った使用によっては期待される効果が出なかったり、思わぬ副作用が出てしまうことがあります。薬剤師は飲み合わせや重複の確認を行い、薬による健康被害が起こるリスクを減らせるよう管理と指導を行っています。その為に毎回の提示をお願いしているのが“**お薬手帳**”です。

お薬手帳には、いつ・どこで・どのような薬が出たかを履歴として残していきます。異なる病院や薬局で受け取った薬でも、一冊の手帳に記録します。

自分の飲んでいる薬を伝える事は大変重要な事です。普段医療機関に掛かる時は勿論の事、万が一の事故や災害・旅行先で具合が悪くなった時などに薬の情報を正確に伝える事が出来るため、常に手元に持っておかれる事をおすすめします。

また、気になる事や訊いてみたい事があれば、忘れないうちにメモとして書き込んでおけば、医師や薬剤師に伝える事も出来るので上手に活用してくださいね。



このようにお薬手帳は自身の健康を守る大切な情報源としての役割があります。しかし薬を正しく使っても、副作用が起こってしまうことがあります。薬を飲んでいて気になる事があれば小さな事でもぜひご相談ください。服用を中止したり、薬を変更したりと重篤化する前に早期に対処する事が出来ます。

一定の条件がありますが、入院治療が必要になるほどの重篤な健康被害が起きた場合に、医療費や年金などの給付を行う公的な制度があり、それが“**医薬品副作用被害救済制度**”です。お薬を飲まれる方全員に知っておいて頂きたい制度ですので、万が一の時の為に覚えておいてください。

ハロー薬局 尾張店

瀬戸内市邑久町尾張1346-6

月・火・水・金 午前8:30～午後7:00
木・土 午前8:30～午後1:00

休日 日曜・祝祭日

TEL・FAX (0869)24-7796